

救急科・集中治療部，精神神経科，こどものこころ診療部に 勤務する職員の方々へ

2023年2月1日

精神神経科

現在精神神経科では、「総合病院に勤務する医療従事者に対するポストベンションの現状とメンタルヘルス支援ニーズに関するアンケート調査」を行っています。今後のメンタルヘルス支援体制構築に役立てることを目的に、救急科・集中治療部と精神神経科・こどものこころ診療部に所属する医療従事者を対象とした、WEBアンケート調査へのご回答をお願いしております。

1. 研究課題名 「総合病院に勤務する医療従事者に対するポストベンションの現状とメンタルヘルス支援ニーズに関するアンケート調査」

2. 研究の意義・目的

重大な事故や自傷、自殺企図で受傷した患者のケアなどの高ストレス事例に日々対応する医療従事者は精神的健康が脅かされやすく、高ストレスな患者対応事例対応後の心のケア（ポストベンション；第三次予防）が重要となります。本研究は、高ストレス事例対応経験ならびに、その後のポストベンション体験を把握することが目的です。本研究の結果は、実効性の高いポストベンションを今後構築する際の基礎資料となるため、職員のメンタルヘルス支援体制を整備する上で有用だと考えております。

実施期間：2023年倫理審査委員会承認後～2025年3月末

3. 研究の方法

WEBアンケート調査用紙にて、年齢や性別、心身にストレスを受けた事例対応経験、そしてその後に行われたメンタルヘルス支援の実態、精神的健康度、ポストベンションニーズについてお尋ねし、それらの関係を明らかにします。

調査のご協力をお願いするのは、千葉大学医学部附属病院の救急科・集中治療部，精神神経科，こどものこころ診療部に所属する医療従事者の方です。

ご協力いただける場合、回答所要時間は5～10分くらいです。ご回答をもって、研究参加にご同意いただいたものとします。謝礼などの報酬はございません。ご協力いただけない場合において、不利益を受けることは一切ありません。

4. 倫理的配慮と個人情報の取り扱いについて

本研究は千葉大学大学院医学研究院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。アンケート内容には個人が同定できるような質問はありません。どなたにご協力いただいたかを我々が知ることはなく、研究成果の発表の際にもご協力いただいた方の氏名などは一切公表されません。データ等は、千葉大学大学院医学研究院精神医学研究室および、こどものこころ診療部で適切に保管します。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示をしています。

研究実施機関(研究責任者)：千葉大学大学院医学研究院精神医学 准教授 新津富央
(研究協力者)：千葉大学大学院医学研究院精神医学 教授 伊豫雅臣
千葉大学大学院医学研究院救急集中治療学 教授 中田孝明
お問合わせ先：千葉大学医学部附属病院こどものこころ診療部 糸山 恵未

Email：itoyama@chiba-u.jp PHS:72573